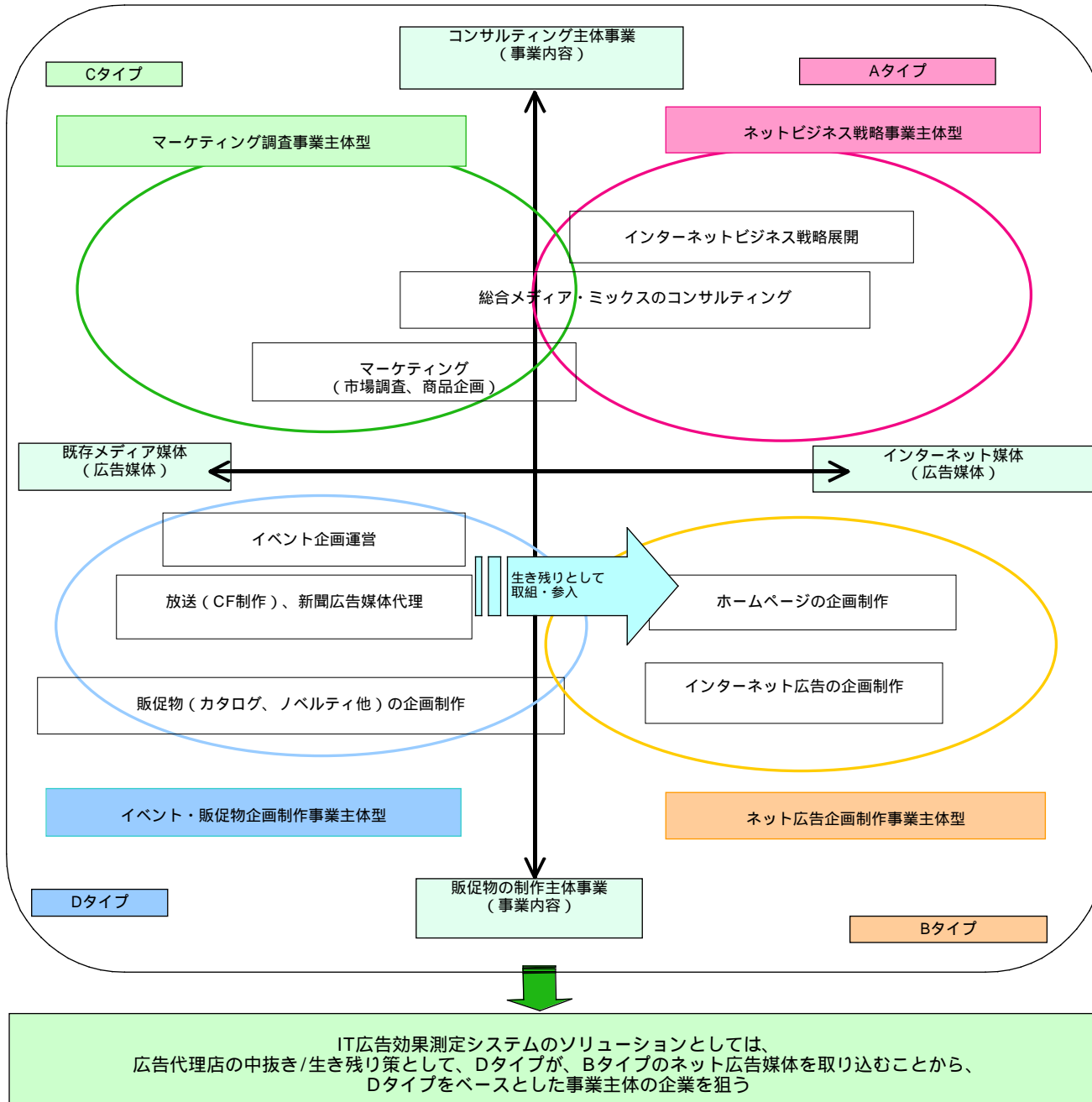


広告代理業の事業形態セグメント



Aタイプ：【ネットビジネス戦略事業主体型】

- ・WEBビジネスの戦略立案からホームページ制作までの総合的な業務形態が望まれる。
- ・既存チャネルとネットチャネルのメディアミックスにおける広告が重要視
- ・ニュービジネスのマーケティングを含めた戦略展開支援業務が主体になる

Bタイプ：【ネット広告企画制作事業主体型】

- ・インターネットのホームページから業務処理のシステム関連構築が主体
- ・事業展開上でグラフィックデザインに加えて、インターネットのホームページや広告のページビュー測定などのシステム構築技術が必要である
- ・システムインテグレータと広告代理業務のタイアップで対応

Cタイプ：【マーケティング調査事業主体型】

- ・顧客のDBをベースに市場調査と商品企画の支援業務主体
- ・イベントを通して、顧客のプロファイルの充実を図る
- ・最近では、インターネットユーザーのプロファイルDBの構築と充実化を図っている

Dタイプ：【イベント・販促物企画制作事業主体型】

- ・既存メディアの広告宣伝と販促策の企画・制作業務が主体
- ・TVやラジオのCM企画制作、出版物の広告宣伝の企画制作などマルチメディア・ミックス展開が要求される
- ・デザイナー、モデルクラブ、カメラマン、イベントプロデューサー等の総合手配、運営が重要

IT広告効果測定システムのソリューションとしては、
 広告代理店の中抜き/生き残り策として、Dタイプが、Bタイプのネット広告媒体を取り込むことから、
 Dタイプをベースとした事業主体の企業を狙う